

令和3年4月に『青森県立五所川原工科高等学校』・『青森県立三本木農業恵拓高等学校』が開校します!

県教育委員会では、2つの新たな高校を開校するための準備を進めています。今回はそれぞれの高校の準備状況の一部を紹介します!

五所川原工科高等学校

【統合対象校：金木高等学校、板柳高等学校、鶴田高等学校、五所川原工業高等学校】

学科・募集人員(令和3年度)

普通科:2学級70人
 ■探究型学習等により、一人一人の個性を伸ばし、確かな学力を育てます。また、大学入試制度改革に対応し、高い進路目標を達成できる学力を育てます。



電子機械科:1学級35人
 ■ロボット制御等を実現するためのコンピュータ制御技術、プログラミング技術、IOT等の情報分野等について学習し、社会の発展に貢献できるスペシャリストを育成します。



○五所川原工業高等学校の情報技術科を電子機械科に統合しました。

機械科:1学級35人
 ■各種工作機械の操作や、ものづくりのための設計等に関する実習や座学を通して、専門の知識・技能を身につけ、社会の広い分野で活躍できるスペシャリストを育成します。



電気科:1学級35人
 ■発電から送配電に必要な知識・技術等を身につけ、国家資格取得を目指すとともに、ものづくりに必要な豊かな創造力や力強い人間性を併せ持つ電気技術者を育成します。



校訓・学校標語

校訓
誠実 創造 礼節

学校標語:無限の可能

自分が求めさえすれば、求めるものは無限にあり、それを獲得することで自分自身を高めることができる「さらなる成長」を意味する。

校章

学校標語である「無限の可能」を図案化し組み合わせることで4校の統合を象徴しています。縦横に広がる「無限の可能」は、学ぶ生徒の無限の可能性を表したデザインとなっています。



校歌

五所川原市出身で日本を代表するシンガーソングライターである吉幾三さんが作詞・作曲をしてくださいました。

部活動

運動部

- ◇硬式野球 ◇陸上競技 ◇テニス ◇サッカー
- ◇少林寺拳法 ◇卓球 ◇バスケットボール
- ◇バレーボール ◇ウエイトリフティング ◇弓道
- ◇バドミントン ◇ボクシング

文化部

- ◇美術 ◇写真 ◇吹奏楽

同好会

- ◇水泳 ◇機械 ◇電子機械 ◇電気
- ◇探究 ◇インターアクト ◇メカトロ
- ◇マンガイラスト

※入学者の希望状況により新しい部や同好会を設置することもあります。
 ※R3・R4年度は、五所川原工業高等学校と合同チームで大会に参加します。

制服

夏服(軽装)



冬服



※正装は、男女ネクタイ。女子はリボンも可。

五所川原工科高等学校に関する情報

■ホームページ <http://www.goshogawara-it.asn.ed.jp/>

☎ 西北地区統合校開設準備室(五所川原工業高等学校内) TEL.0173-35-3444
 高等学校教育改革推進室 TEL.017-734-9866



■所在地:五所川原市大字湊字船越192
 (現在の五所川原工業高等学校の校舎)
 ■アクセス:JR「五所川原駅」より徒歩25分
 弘南バス「五所川原営業所」より徒歩1分

三本木農業恵拓高等学校

【統合対象校：十和田西高等学校、六戸高等学校、三本木農業高等学校】

学科・募集人員(令和3年度)

普通科:2学級70人 【文理総合コース、地域・観光コース】
 ■国数英等の普通教科を幅広くかつ深く学ぶほか、興味・関心、進路志望等に応じて農業や観光に関する科目等を学習するとともに、本校や地域の強みを活かして体験的・協働的に学ぶことにより、進んで学ぶ力や、課題を発見し解決する力を身につけます。

植物科学科:1学級35人
 【農業経営コース、施設園芸コース】

■作物の生理生態、栽培と生産に関する学習を通して、地域における植物の栽培、経営のプロフェッショナルを育成します。

志岳寮

■文部科学省による「農業経営者育成高等学校」の指定を受け、植物科学科と動物科学科の1年生は全員入寮します。定員の空き状況に応じて、普通科を含む他の学科の生徒も入寮することができます。

動物科学科:1学級35人
 【産業動物コース、社会動物コース】

■畜産動物と社会動物の生理生態、飼養と活用に関する学習を通して、地域における動物の飼育・経営・活用のプロフェッショナルを育成します。

環境工学科:1学級35人

■機械操作や整備、生産基盤と環境保全に関する学習を通して、環境創造と機械技術のプロフェッショナルを育成します。
 ○三本木農業高等学校の農業機械科と環境土木科を統合し環境工学科を新設しました。



食品科学科:1学級35人

■食品の加工や流通及び衛生管理に関する学習を通して、農畜産物の可能性をひきだし、食品の価値を高めるプロフェッショナルを育成します。
 ○三本木農業高等学校の農業経済科を食品科学科へ改編しました。

三本木農業恵拓高等学校に関する情報

■ホームページ <http://www.sanbongi-ah.asn.ed.jp/> ■Twitter @kttk_sb

☎ 上北地区統合校開設準備室(三本木農業高等学校内) TEL.0176-23-5351
 高等学校教育改革推進室 TEL.017-734-9866



■所在地:十和田市大字相坂字高清水78-92
 (現在の三本木農業高等学校の校舎)
 ■アクセス:東北新幹線「七戸十和田駅」より車で20分
 十和田観光電鉄バス「三農校前」より徒歩1分

校是・校訓

校是:**未来拓創(みらいたくそう)**

本校での学びを通して、未来に向かって自らの道を拓き、創っていくことが、地域を拓き、創ることにつながる

校訓
自主 創造 敬愛

校章

稲穂は農業を、クローバーの3枚並ぶ形が3校の統合を表すと解釈し、稲穂とクローバーをモチーフとしたデザインとなっています。



部活動

運動部

- ◇陸上競技 ◇柔道 ◇馬術
- ◇相撲 ◇バレーボール ◇卓球
- ◇バスケットボール ◇サッカー
- ◇パドミントン ◇ソフトテニス
- ◇アーチェリー ◇ラグビー
- ◇硬式野球 ◇剣道 ◇ソフトボール

文化部

- ◇吹奏楽 ◇写真 ◇手芸 ◇華道
- ◇赤十字 ◇書道 ◇放送

同好会

- ◇インターアクト
- ◇女子サッカー ◇愛玩動物

※十和田西高等学校または六戸高等学校のみに設置されていた部活動を希望する場合は、その都度対応します。また、名称は変更になることもあります。

制服

夏服



冬服



※女子はダブルブリーツの斬新なスカートで、スラックスも選べます。

高等学校教育改革第2期実施計画策定に向けた地区意見交換会を開催しています。

地区意見交換会の目的

本年8月に改定した基本方針を踏まえ、各地区の学校規模・配置等に関する意見交換を行うことにより、令和3年度に予定している第2期実施計画を策定する際の参考とする。

委員・オブザーバー構成

- 【委員】
- 市町村教育委員会教育長 ●小・中学校長
 - PTA代表 ●産業界代表 ●私立高校長 等
- 【オブザーバー】
- 各県立高校長 ●関係特別支援学校長

開催スケジュール

- 令和2年 9月 第1回地区意見交換会
 - 令和2年12月 第2回地区意見交換会
 - 令和3年 2月 第3回地区意見交換会(予定)
- ※地区意見交換会はどなたでも傍聴可能ですが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、延期する場合がありますので、ホームページをご確認ください。

意見交換内容

- 重点校・拠点校・地域校の配置
- 定時制・通信制課程の学校配置
- 高校教育を受ける機会の確保と充実した教育環境の整備の2つの観点から検討した学校配置
- 各学校配置シミュレーションにおける効果・課題
- 多様な教育制度の導入(全国からの生徒募集の導入効果・課題) 等

ホームページには地区意見交換会の概要を掲載しています。ご意見・ご要望をお持ちしています。

【ご意見等の宛先】
 〒030-8540 青森市長島1-1-1 高等学校教育改革推進室
 TEL:017-734-9866 FAX:017-734-8003
 E-mail:E-KAIKAKU@pref.aomori.lg.jp
 URL:<https://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/kenritukoutougakkoukyouikukaikaku.html>



青森県立高校教育改革 検索

大学奨学生募集 ~充実した大学生活を送ろう~

申込資格 令和3年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与予定がない方(併願はできませんが、併給はできません。)

募集人員 90人

申込方法 県内の各高校又は各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに、令和3年3月に高校を卒業予定の方は学校が指定する期日までに同校へ、それ以外の方は令和3年3月31日までに青森県育英奨学会へ提出してください。

貸与月額及び貸与期間 月額44,000円 4年間(医学科等は6年間)

返還 無利子で、貸与終了後1年据置き、8年間で全額返還

貸与総額 (4年間貸与)	返還年数	月賦の場合		半年賦の場合		年賦の場合	
		金額	回数	金額	回数	金額	回数
2,112,000円	8年	22,000円	96回	132,000円	16回	264,000円	8回



青森県学生寮入寮生募集 ~東京で経済的な負担が少なく修学できます~

入寮資格 保護者が青森県民で、東京都又はその近郊の大学、専修学校等に在学しているか、令和3年4月に入学見込みの男子学生

部屋 個室で、ベッド、机、エアコン等が備え付けてあります。



経費 入寮費 年額3万円
 寮費 月額3万円
 食費 1食450円(平日の夕食のみ)
 電気料金 実費(上・下水道料金無料)
 インターネット 月額1,700円

募集人員 約50人

募集期間 令和2年12月1日(火)~令和3年3月29日(月)

場所 東京都小平市鈴木町1丁目103の1

申込方法 県内の各高校及び各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに青森県育英奨学会へ提出してください。(大学等の合否決定前に出願できます。)

